

高齢者施設における感染対策の 実践型出前研修

事業代表者：邊木園 幸

1

1

事業目的

1. 感染管理認定看護師との協働で高齢者施設に従事する看護職・介護職を対象とした感染対策に関する実践型の研修支援プログラムを構築する。
2. 構築した研修支援プログラムを各地区（または希望施設）に出向いて実施し、高齢者施設における感染対策の実践モデルを育成する。
3. 高齢者施設とCNIC及び保健所との日常的な相談・支援体制の確立をめざす。

2

2

事業組織

- 宮崎県立看護大学
- 宮崎県立看護大学看護研究・研修センター
- 宮崎県感染管理ネットワーク
- 宮崎県福祉保健部健康増進課 感染症対策室
- 宮崎県福祉保健部長寿介護課 施設介護担当
- 宮崎県保健所長会
- 宮崎県保健師長会

3

3

事業計画（平成30年4月～令和4年3月末）

1. 高齢者施設に従事する看護職・介護職を対象とした感染管理に関する実態及びニーズ調査を実施。（平成30年）
2. 調査をもとに高齢者施設における看護職・介護職を対象とした感染対策に関する体験型出前研修支援プログラムを試案・実施・評価する。（令和元年～3年）
 - 1) 研修プログラム試案はCNICによる研修企画チームを立ち上げ、研修企画・研修資料作成を行う。
 - 2) 高齢者施設における感染対策グッドプラクティス《宮崎版》を作成し、検証する。
 - 3) 県内を二次医療圏ブロックに分け、出前研修を希望する地域または施設において研修を実施・評価する。

4

4

事業実績

平成30年度

- 高齢者施設に従事する看護職・介護職を対象に感染対策の実態とニーズ調査を実施。
- 調査に基づき、高齢者施設における看護職・介護職を対象とした感染対策に関する実践型出前研修支援プログラム構築に向けて、感染管理認定看護師による企画会議を4回開催した。実態調査をもとに高齢者施設の現状分析を行い、研修プログラムと研修資料の検討を行った。

5

5

令和元年度

- 公開講座を開催

日 時：令和元年6月16日（日）10時～12時

テーマ：高齢者施設において暮らしを支える感染管理

講 師：高山義浩 医師

（沖縄県立中部病院感染症内科）

参加者数：84人



6

6

研修プログラム構築

※研修を希望する施設が、一覧表から研修項目を選択する

	テーマ	時間	形式
基礎編	1. 標準予防策（講義編）	30分	講義
	2. 標準予防策（演習編）	30分	演習
	3. 洗浄と消毒	30分	講義
	4. 施設内の環境整備	30分	講義
応用編	5. 処置別①：オムツ交換、陰部洗浄	30分	講義
	6. 処置別②：吸引、口腔ケア	30分	講義
	7. インフルエンザ予防及び対策	15分	講義
	8. 感染性胃腸炎予防及び対策	15分	講義
	9. 疥癬予防及び対策	15分	講義
	10. 薬剤耐性菌対策	15分	講義
	11. 結核予防及び対策	15分	講義

7

7

令和元年度 高齢者施設への実践型出前研修モデル事業の実施

施設	研修テーマ	参加者数	研修日時
県西圏域 特別養護老人ホームA	インフルエンザ予防及び対策	50人	10月10日 18時～ 19時
	感染性胃腸炎予防及び対策		
	疥癬予防及び対策		
	結核予防及び対策		
県北圏域 介護老人保健施設B	標準予防策（講義）	30人	10月23日 18時～ 19時30分
	標準予防策（演習）		
	感染性胃腸炎予防及び対策 疥癬予防及び対策		
県北圏域 特別養護老人ホームC	洗浄と消毒	36人	10月29日 19時～ 20時30分
	吸引、口腔ケア		
	インフルエンザ予防及び対策		
	感染性胃腸炎予防及び対策		
県央圏域 特別養護老人ホームD	インフルエンザ予防及び対策	48人	11月13日 19時～ 20時
	感染性胃腸炎予防及び対策 標準予防策（演習編）		

8

8

令和元年度 保健所との協働モデル事業の実施

施設	研修テーマ	研修日時
高鍋保健所	標準予防策（講義） 標準予防策（演習） 物品の洗浄と消毒 インフルエンザ予防及び対策 結核予防及び対策	10月28日 10時～12時
高鍋圏域 特別養護老人ホームE	協力施設の環境ラウンド グループワーク	10月28日 13時30分～ 15時30分

9

9

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対策研修

研修日	研修テーマ（主催者）	対象者
9月5日	感染症への理解を深め、利用者と職員を感染から守ろう （宮崎県介護福祉士会）	介護職
10月8,15日	高齢者施設における新型コロナウイルス等の感染症対策について （宮崎県長寿介護課）	有料老人 ホーム管理者
12月13日	新型コロナウイルス感染症に係る高齢者施設等への応援職員派遣に伴う感染症対策研修会 （宮崎県介護支援専門員協会）	高齢者施設 職員
12月15日	高齢者施設におけるCOVID-19対策について （都城市介護保険課）	高齢者施設 職員
12月22日	高齢者施設におけるCOVID-19対策について （高原町介護保険係）	高齢者施設 職員

10

10

令和3年度 「新型コロナウイルス感染症への備え」の実施 web研修Ⅰ 生配信

対象施設	研修日	参加施設数
特別養護老人ホーム 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院	令和3年 5月25日、 6月1・8・15日	32施設
養護老人ホーム 軽費老人ホーム 有料老人ホーム サービス付き高齢者向け住宅 グループホーム等	令和3年 5月26日、 6月2・9・16日	22施設

11

11

Ⅱ. webによる施設別研修：双方向

研修施設	研修日	方法
県央圏域 介護老人保健施設F	令和3年 7月28日16時～17時	現地訪問
県西圏域 特別養護老人ホームG	令和3年 7月30日10時30分～12時	現地訪問 小林保健所協働
県央圏域 特別養護老人ホームH	令和3年 8月2日13時～15時	現地訪問
県北圏域 グループホームI	令和3年 1回目；8月5日 18時～19時30分 2回目；10月19日 18時～18時40分	Web双方向研修

12

12

成果物

- 高齢者施設における感染症予防のために日頃からの備え：基礎知識と対策〈宮崎県版〉
- 高齢者施設における感染症予防のために日頃からの備え：基礎知識と対策〈宮崎県版〉DVD4枚セット
 - ① 基礎編
 - ② 応用編 I
 - ③ 応用編 II
 - ④ 新型コロナウイルス感染症への備え
- 冊子の配布：特別養護老人ホーム、介護老人保健施設等
- DVDの配布：高齢施設への貸し出し用として2セットずつ、保健所と全市町村の介護保険課等



13

13

成果



1) 高齢者施設における感染対策の実践型出前研修プログラムについて

1 項目あたりの研修時間を15分～30分以内に設定し、施設の抱える課題に合わせて研修項目を選択できる方法は、好評であった。また、研修講師が施設へ出向くことは施設職員にとって、外部講師の研修を自施設で受講できるのは便利であること・勤務終了後に受講できるため勤務への支障が少ないことなどの利点を感じていた。

研修前には施設内の感染対策状況を確認し、担当者と意見交換したことで、日頃困っていた感染対策の改善に向けたヒントを得ていた。

新型コロナウイルス感染症の流行により、令和2年度以降は実践型出前研修が実施できなかった。一方で、パンデミックに伴い感染対策への関心は高まり、本プログラムは、今後の高齢者施設の感染対策強化に寄与できると考える。

14

14

成果

2) 成果物について

「高齢者施設における感染症予防のために日頃からの備え：基礎知識と対策 宮崎県版」と4枚のDVDを作成したことは、高齢者施設が主体的に所属施設内で研修を開催することに寄与すると考える。また、DVDの貸し出しを通して、日頃から保健所や市町村役場の介護保険課等との連携強化へつながり、感染症が発生したときの迅速な対応が期待できると考える。

15

15

今後の課題

本事業を通して高齢者施設における感染対策の実践に向けて、施設でリーダーシップを発揮する人材育成プログラムは構築できたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本格的に出前研修を実施する機会が確保できなかった。新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、感染対策の重要性を再確認する機会となったことから、今後はプログラム内容について最新知見をもとにブラッシュアップしつつ、関係機関と協働で本プログラムを展開していきたいと考える。

16

16